## ●1分で見る世界景気/2015年7月後半から見た8~9月の動向

※日本は海外要因に振り回されず、国内景気「下ブレ要因×上ブレ要因」の均衡を打ち破れるか?

米国

#### 次 ギリシャ、つなぎ融資実現で MM デフォルト回避

ウクライナ問題

●欧州中銀

量的緩和

- ・5月の新車販売
- ⇒前年同月比1.3%増加

・ギリシャ問題、当面の危機は<mark>一旦</mark> 回避したが、EUの結束力はどうか?

# 中国

- ●4-6月GDP成長 率7%だが・・・
- ●鉄道輸送量前年同期比減
- ○発電量前年同期比横ばい
- ●よ場出荷価格前年同期比減
- ●株下落は一服だが・・

<u>インフラ投資→理財商品→土地</u> 不動産投資→株?

A CHARLES OF THE PARTY OF THE P

投資が困難になったが、実体経済はどうなるか?

- ●FRBイエレン議長/消費者は大きな買い物に踏み切れるようになった(15日議会証言)
- -6月雇用 +22万人 好調
- •6月完全失業率5.3%
- •見込/7月新車販売 前年同期比3.2%増 年率1720万台
- 見込/GDP4-6月 2.6%增
  - 利上げ時期をめぐりドル、国債、株のせめぎあいが続く

### 新興国&資源輸出国等

- ●トルコ、ブラジル、南アフリカ
- ⇒景気低迷、高いインフレ率、利上げ
- ●東南アジア各国で新車販売低迷
- ・マレーシア、タイ
- ・インドネシア 4-6月二輪車販売台数減

オーストラリアの住宅市場はバブルか?→住宅不足+低金利シドニーの一戸建は約8800万円 1年で16%増、3年で39%増

中国&ギリシャ&米国に翻弄される状況が続きそう

### 日本

- ●予想/4-6月GDP実質0.7%増(年率、前期比)
- ・海外の影響で輸出減等で回復の足取りやや鈍く
- ●緩和で時間稼 ぎ→内需拡大へ
- ●雇用と設備投資は堅調
- ●小売販売額増(5月)
- ●原油下落以外は物価上昇へ
- ●年金物価スライドは負担重く
- ●海外の影響で輸出鈍く
- ・夏〜秋に下振れ要因×上ブレ要因の均衡を 打ち破れるか?